

本科 7月24日(木)

第24回講座 健康と医学 ①

講師 崎山 樹氏 (千葉県がんセンター名誉センター長)

日時 7月24日(木) 10:00~12:00

場所 塚本ビル 会議室

テーマは、遺伝子研究から分ったこと

梅雨も明け、夏休み前の最後の講座となる「健康と医学」の講座が崎山樹講師により行われた。今回の講座では、この20年の間に飛躍的な進歩を遂げている遺伝子研究の現状が紹介され、遺伝子(DNA)とはどのようなもので、どのような働きをしているのか。また、我々の社会にどのように関わっているのか。について学び、考える講座内容となった。

遺伝子研究の進歩により、病気の治療や予防、そして農業などへの応用に期待が高まる一方で、「遺伝子診断などの倫理的な側面についての法整備が急務である」との永年にわたり医学界で貢献された崎山講師の話に、改めて遺伝子(DNA)について考える機会となった。



DNA情報のタンパク質への転換と変異について説明されました。



話題性のある講座内容に、受講生からも多くの質問が出されました。



遺伝子組換えや再生医療への利用、話題のiPS細胞について紹介されました。



休憩時間もDNAの構造などについての質問に答える崎山講師。